

## UBE が独 LANXESS 社のウレタンシステムズ事業の買収を決定 直ちに格付に影響せず

以下は、UBE 株式会社（証券コード：4208）が、ドイツ LANXESS 社のウレタンシステムズ事業の買収決定を発表したことに対する、株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 当社は3日、LANXESS Deutschland GmbH のウレタンシステムズ事業を構成する直接出資の子会社9社（間接出資含め11社）の全株式を取得し、子会社化することを決議し、同社と株式譲渡契約を締結したことを発表した。本件取引は関係規制当局からの承認等に関連する前提条件の充足完了後に実施され、現状、買収実行は25年前半を予定。取得価額（参考値）は約460百万ユーロ（対象事業の企業価値ベース）で、買収資金については自己資金及び有利子負債調達により賄う予定となっている。
- (2) 近年、当社はスペシャリティ事業への積極的な成長投資による事業拡大とベーシック事業の縮小・再構築を通じ、スペシャリティ化学を中核とする企業グループへの転換を進めている。今回、買収対象となるウレタンシステムズ事業は、現在、当社が北米を中心に事業体制の強化を進めている C1 ケミカルチェーンの川下・周辺領域に当たり、同チェーンのプレゼンス強化に資する案件と言える。買収に伴う資金調達で財務構成はやや悪化すると考えられるが、24/3 期末自己資本は4,087億円、同 DER は0.5倍と財務基盤は健全であり、成長投資負担に対し一定の耐久力がある。このため JCR では、本件の発表をもって直ちに格付を見直す必要はないと判断した。JCR では今後、本件買収の帰すうやシナジーを含めた業績への寄与、買収後の財務改善の取り組みなどに注目していく。

(担当) 殿村 成信・藤田 剛志

### 【参考】

発行体：UBE 株式会社

長期発行体格付：A

見通し：安定的

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であると問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなる問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であると問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っており、JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル